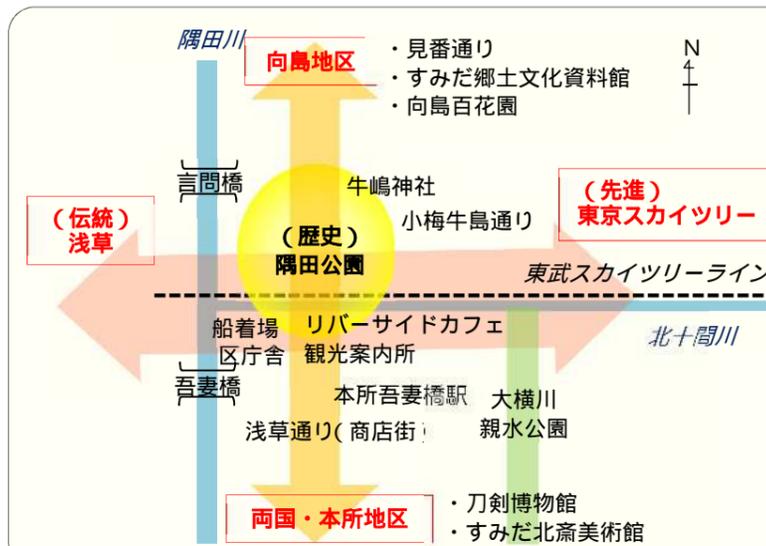


北十間川・隅田公園観光回遊路整備事業に係る水辺活用及び高架下計画の進捗状況について

1 事業コンセプト

- (1) 基本コンセプト：伝統と先進が出会う 水辺と街の賑わい交流軸の創出
- (2) 整備方針：スカイツリーと浅草を連携・回遊する歩行者ネットワークの創出
 - 水辺とまちが一体となった賑わい空間の形成
 - 歴史と伝統を活かした観光コンテンツの展開
 - 観光舟運と賑わい施設との連携
 - コンセプトを具現化する川並み・まち並みの形成

2 北十間川周辺エリアの考え方（回遊イメージ）



東京スカイツリーと浅草をつなぐ東西の軸において、隅田公園を中心として、河川・道路・鉄道高架下による連続した一体的な賑わい空間を創出する。
その賑わいを向島や両国・本所地区の南北方向にも広げていくことで、回遊を促進していく。

3 北十間川水辺活用協議会（平成30年3月17日設立）

- (1) 目的

北十間川（枕橋から東武橋まで）の水辺の良好な環境の保全と、恒常的な賑わいの創出により、水辺と周辺地域の活性化を図ること。
- (2) 協議会委員

吾妻橋一・二・三丁目、向島一丁目及び小梅一丁目の各町会、本所吾妻橋商店会、言問橋商店会、リバーピア吾妻橋飲食店会、吾妻橋パトリア会、芝浦工業大学、墨田区観光協会、東武鉄道、東京都、墨田区
- (3) 協議事項
 - ア 北十間川の水辺の良好な環境づくりに関すること。
 - イ 北十間川の水辺の恒常的な賑わい創出に関すること。
 - ウ 上記ア及びイによる水辺とその周辺地域の活性化に関すること。
- (4) 平成30年度の活動

協議事項をより具体的に検討できるように、テーマごとに2つの部会（管理運営部会及び賑わい創出部会）を設置し、それぞれ検討を行う。
- (5) 都市・地域再生等利用区域の指定等

水辺の賑わい創出に向けて、河川敷地占用許可準則による都市・地域再生等利用区域の指定並びに占用方針及び占用主体の決定を行う。区域の指定等に当たっては、あらかじめ、協議会の合意を得る。

4 全体スケジュール（現在の予定）

区分	H29				H30 (2018)				H31 (2019)				H32 (2020)			
	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10
耐震護岸整備(都)	枕橋～源森橋(北側・南側)、源森橋～小梅橋(南側)															
護岸修景整備(都・区)					枕橋～小梅橋(北側)								枕橋～小梅橋(南側)			
樋門耐震整備(都)	耐震補強等															
船着場整備(区)									小梅橋下流							
隅田公園再整備(区)					造成、芝生広場等				舗装広場、トイレ等							
コミュニティ道路整備(区)					西区間(基盤まで)				西区間(仕上げ)、東区間							
小梅橋架替整備(区)	解体工事、下部上部、橋面、取付道路															
高架下施設整備(東武)					建築・テナント工事											
北十間川水辺活用協議会	☆ 水辺利活用及び周辺の賑わい創出に向けた検討、都市・地域再生等利用区域指定の合意等															

☆ 協議会発足

5 浅草・とうきょうスカイツリー駅間高架下開発計画について

別紙のとおり

浅草・とうきょうスカイツリー駅間高架下開発計画について

1 計画概要

- (1) 所在地 東京都墨田区向島一丁目
東武スカイツリーライン とうきょうスカイツリー駅 徒歩1分、浅草駅 徒歩5分
都営浅草線 本所吾妻橋駅 徒歩3分
- (2) 敷地面積 約5,500㎡ 一部、河川用地を含む
- (3) 延床面積 約3,500㎡
- (4) 建物規模 平屋建て、一部2階建て
- (5) 用途 店舗(物販・飲食・サービス)、ホテル 他
- (6) 開業時期 平成32年(2020)春 一部、開業
- (7) 事業主体 東武鉄道株式会社(予定)

2 施設計画

(1) ビジョンとコンセプト

開発ビジョン

「新しい下町カルチャーのある街」～下町の路地環境とコミュニティを活かした街づくり～

MDコンセプト

「Live to Trip」

人・地域・文化が行き交い、旅する(非日常)ように過ごし、暮らす(日常)ように旅する。

街を行き来することで、地域に根付いた“下町の魅力”に出会える

ディステーション型水辺空間開発

(2) 顧客ターゲット

観光、ショッピングから日常使いのお買い物まで、幅広い顧客ターゲット

(外国人観光客、地域住民・就業者、日本人アーバンツーリズム客)

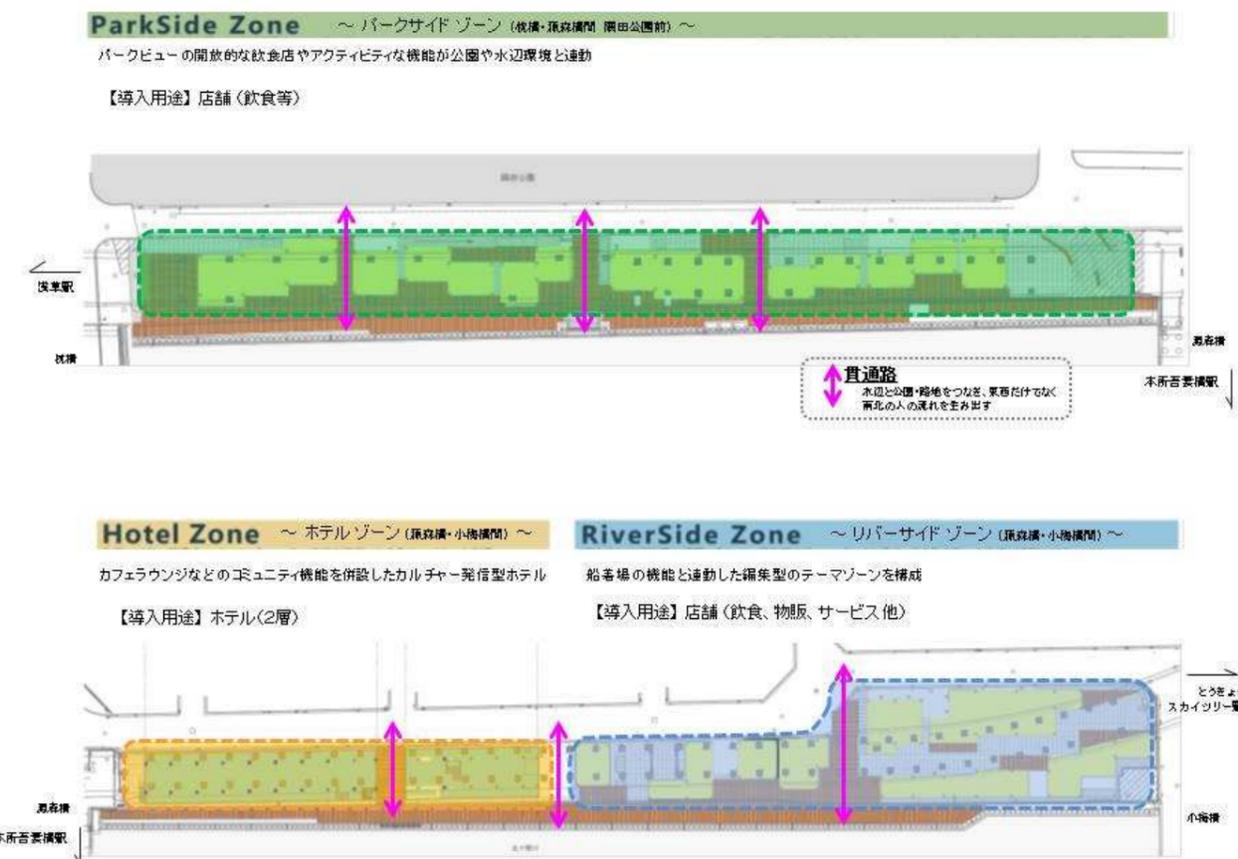
(3) 施設ゾーニング

右図

3 事業スケジュール

～平成31年(2019)1月	各種協議、申請手続き
平成31年(2019)2月	着工
平成32年(2020)春	竣工、開業(一部)

【施設ゾーニング】



【イメージ図】



<昼のイメージ>



<夜のイメージ>

上記の計画内容は現時点の想定であり、今後の検討により変更となる場合があります。